

# 令和6年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【大砂土中学校】

⑥	次年度への課題と授業改善策
知識・技能	
思考・判断・表現	

次年度に向けて  
(3月)

①	今年度の課題と授業改善策	
	学習上・指導上の課題	授業改善策【評価方法】
知識・技能	<学習上の課題> 数学における、選択式の問題の正答率が半数に満たないものが多い。英語における、短答式の問題の正答率が半数に満たないものが多い。 <指導上の課題> 個々の習熟度に応じた指導の時間が不十分である。	⇒ タブレットパソコンを活用し、習熟度に応じた練習問題や調べ学習に取り組む。【週に1度の実施】 振り返りシートを活用し、獲得した知識や技能を次の学習に活かせる場面を設定する。【毎日の授業で実施】
思考・判断・表現	<学習上の課題> 数学、英語ともに正答率が半数に満たない。特に記述式の問題の正答率が低い。 <指導上の課題> 学習内容や自分の考えを文章化する指導の時間が不十分である。	⇒ 「さいたま市『アクティブ・ラーニング』型授業」を意識し、自力、協働、練り上げのプロセスを学習活動に位置付ける。【学習内容ごとに実施】 振り返りシートを活用し、授業で学習したことや感想などを記述する場面を設定する。【毎日の授業で実施】

全国学力・学習状況調査  
<小6・中3> (4月～5月)

⑤	評価(※)	調査結果 授業改善策の達成状況
知識・技能		① 結果分析(管理職・学年主任等) ② 詳細分析(学年・教科担当) ③ 分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等
思考・判断・表現		

結果提供(2月)

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一歩)

②	全国学力・学習状況調査結果について(分析・考察)	
知識・技能	① 児童生徒による振り返り ② 調査問題の解説 ③ 振り返りの終了報告	
思考・判断・表現		

結果提供(7月)

調査結果分析(7～8月)  
① 結果分析(管理職・学年主任等)  
② 詳細分析(学年・教科担当)

④	さいたま市学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	
思考・判断・表現	

③	中間期報告	中間期見直し
	評価(※)	授業改善策の達成状況
知識・技能		
思考・判断・表現		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一歩)